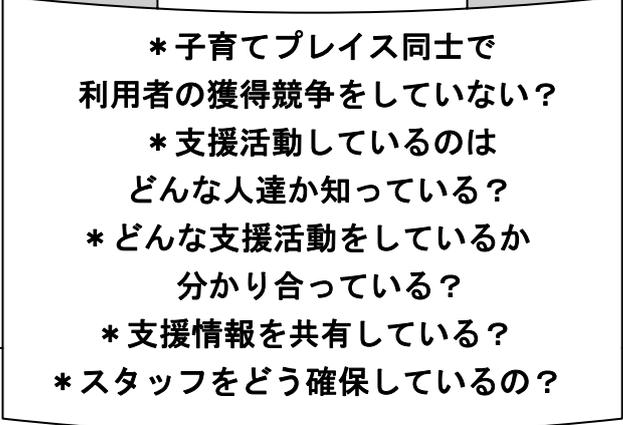


さやまの子育て支援ネットワークづくり事業

子育て支援を点から面へ

支援者が知り合い、手を結ぼう！

- 
- * 子育てプレイス同士で
利用者の獲得競争をしていない？
 - * 支援活動しているのは
どんな人達か知っている？
 - * どんな支援活動をしているか
分かり合っている？
 - * 支援情報を共有している？
 - * スタッフをどう確保しているの？

特定非営利活動法人さやま保育サポートの会は、設立5周年を迎えるに当たり、「さやまの子育て支援ネットワークづくり」に取り組みたいと考えました。その理由は、狭山市から受託した子育てプレイス奥富（子育てひろば）の運営に当たりながら、狭山市内にある子育て支援団体の横のつながりが薄いことになにか物足りなさを感じ始めていたからでした。狭山市子育て支援課も同じような思いだったのではないのでしょうか。平成22年3月29日に、市内にあるいくつかの子育て支援団体を集めて、情報交換会が市役所で始めて開催されました。その場で「こうした場を継続的に開いてほしい」という声が出されたのでした。

幸いにも独立行政法人福祉医療機構から「社会福祉振興助成事業」の助成を受けることとなり、「ねがい」を「行動」に移すチャンスが訪れました。この助成申請は、まさに、「狭山市において子育て支援活動を実施している団体が、相互交流を行い、相互の活動内容や工夫点を学び合い、子育て支援のネットワークを作り出す」ことを意図してなされたものだったからです。

そのための取り組みとして、次のような段取りを考えました。

1. 「さやまの子育て支援ネットワークづくり」の呼びかけ

1) 講演会の開催 「子育てネットワークとはなにか」

NPO 彩の子ネットワーク 鈴木玲子氏

2) 狭山子育て支援ネットワーク連絡会の開催 市内の子育て支援団体の顔合わせ

2. 狭山の子育て支援団体の紹介 パネル展示 狭山市役所エントランスホール

1) 各団体にパネル展示への参加を呼びかける

2) 子育て支援ネットワークまつり実行委員（子育てプレイス奥富の利用者である母親等から募集する）による各子育て支援団体へのインタビューを実施する（子育て支援団体の紹介に使用）

3. 子育て支援ネットワークまつり

1) もちつき

2) いきいき JAZZ コンサート まぬーしゅ倶楽部

3) フリーマーケット・作ってあそぼう・ストラップづくり・ティサロン

4) 人形劇公演 あまちゃづる

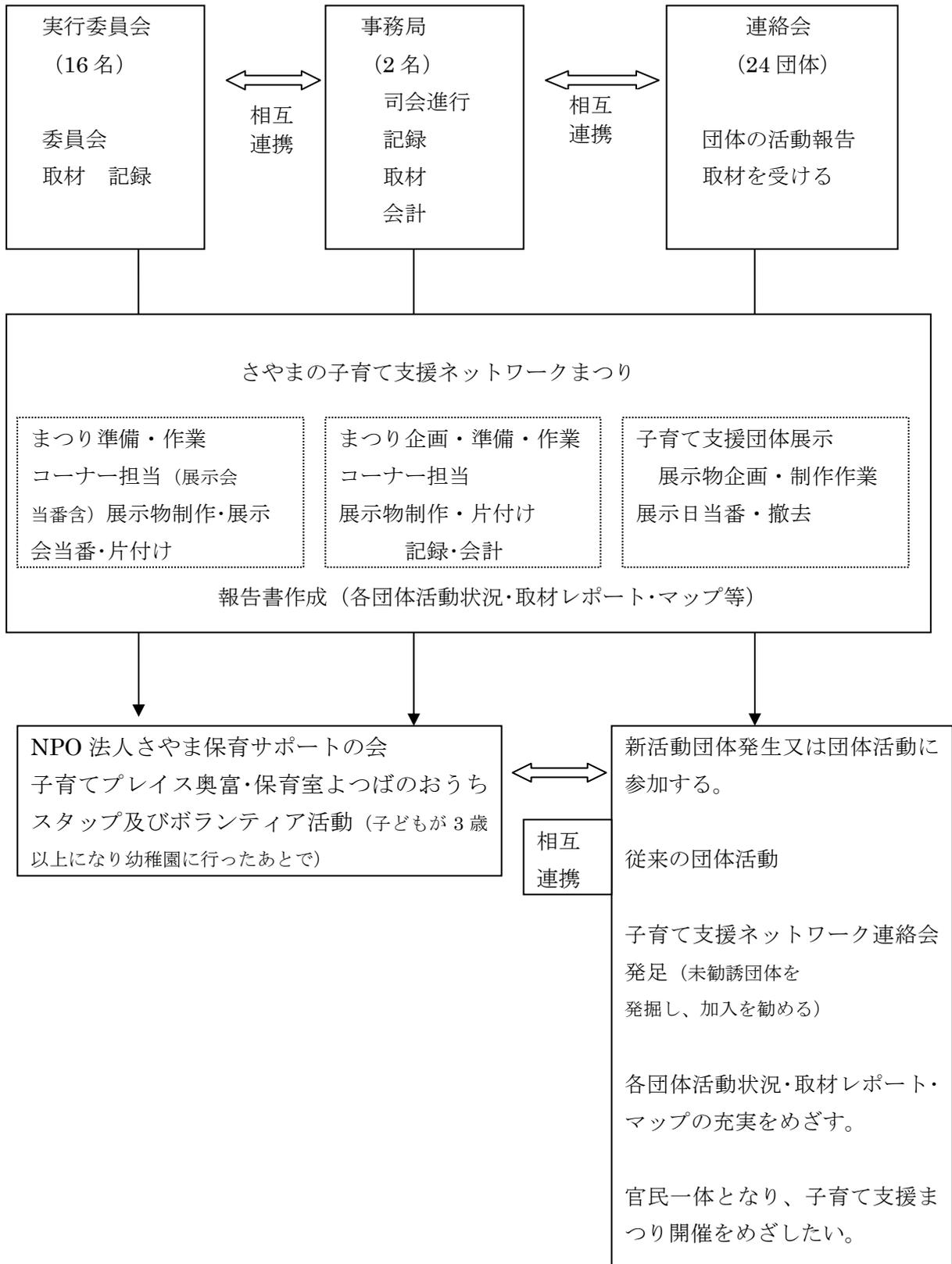
5) ドキュメンタリ映画「風のかたち」上映&トーク

* 聖路加病院小児がん病棟10年間の感動の記録映画を上映し、いのちと向き合う子どもたちの姿を通して、子育て支援者の支援に向かう心を見つめなおす機会とする

* 聖路加病院副院長細谷亮太医師と伊勢真一監督とのトークショーを行い、制作の意図や過程について明らかにする

これらの取り組みが首尾よくいくという確信は皆無でした。初めての顔合わせは、どことなくぎこちなく、パネル展示にも必ずしも乗り気ではないように見えました。しかしこれら一連の活動を終えた今、必要があれば気楽に電話をかけ、頼み事をしたり、意見を聞いたり、親しみがぐっと深まりました。ネットワークまつり実行委員を買って出たお母さんたちのなかには、この取材活動等を踏み台にして、仕事に復帰した人、プレイスのスタッフになった人など、専業主婦の立ち位置をやや修正し始めた人もします。こんなところにも、思いがけない「子育て支援」の効果が現れたと言えるのではないのでしょうか？ 以下は取り組みの記録です。

平成 22 年度独立行政法人医療福祉機構社会振興助成金事業
 さやま子育て支援ネットワークづくりフローチャート

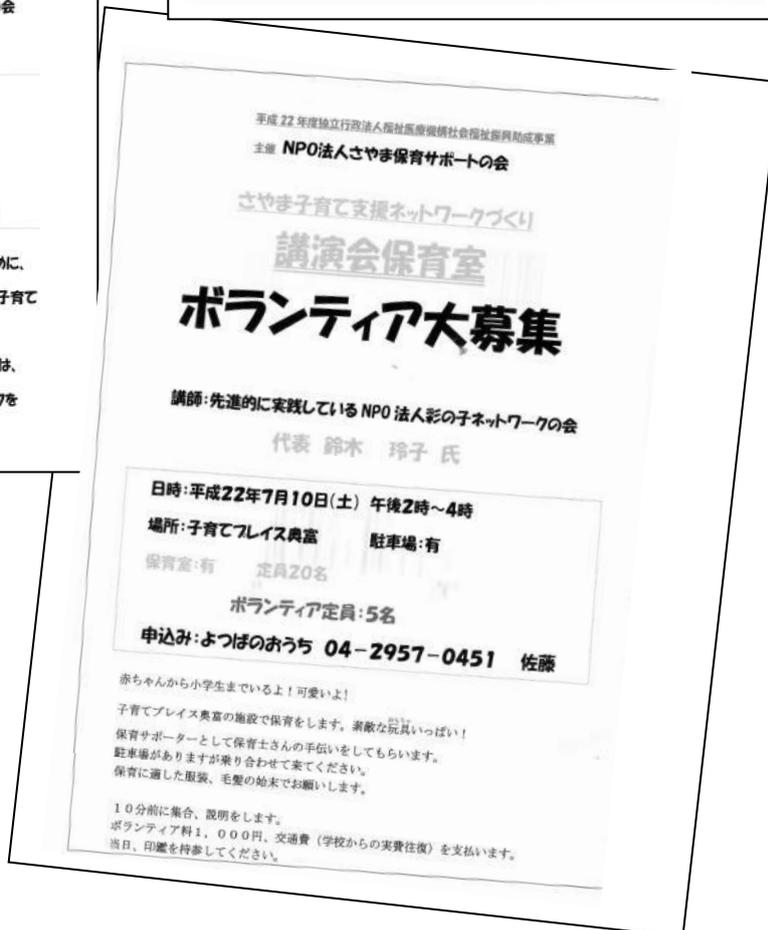
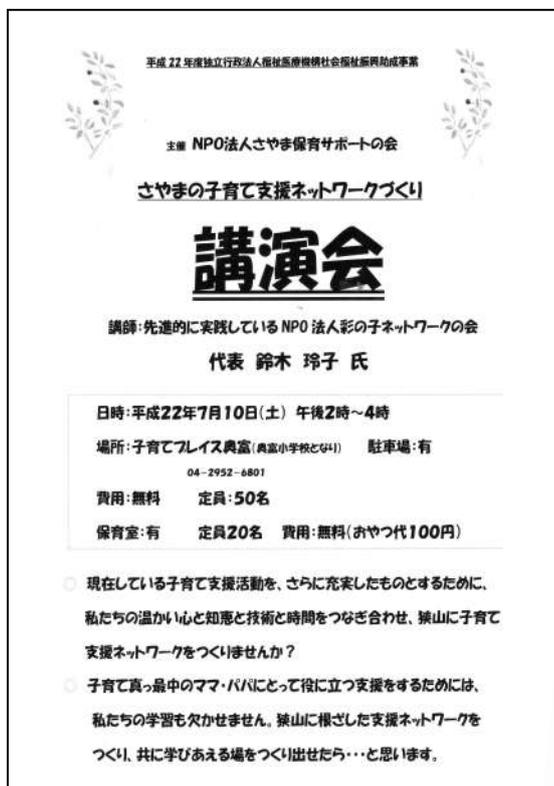
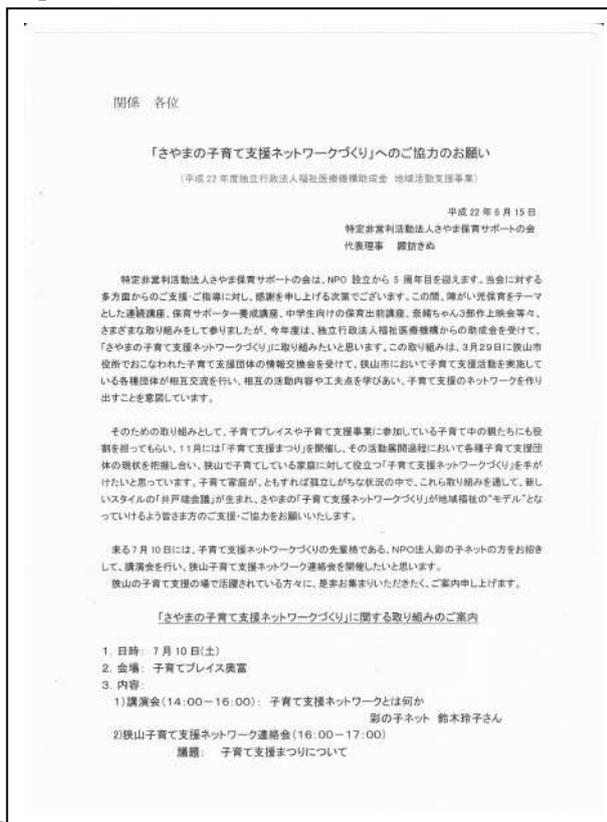


1. 「さやまの子育て支援ネットワークづくり」の経過

1) 「さやまの子育て支援ネットワークづくり」の呼びかけ

連絡会団体募集＝7月10日講演会

配布開始 6月15日 500枚
 公民館
 児童館
 子育てプレイス
 各サークル



2) 講演会の開催

先進的に活動している NPO 法人彩の子ネットワークの方を講師に招き、連絡会・実行委員会、当会スタッフで学ぶことにしました。

7月10日(土) 14:00～16:00 会場:子育てプレイス奥富

さやまの子育て支援ネットワークづくり講演会

演題 「子育てネットワークとは何か？母親発のネットワークづくり」

講師 NPO 法人彩の子ネットワーク代表 鈴木玲子氏

参加者: 35名 保育室有



3) さやま子育て支援ネットワーク連絡会の開催

講演会終了後、子育て支援団体の顔合わせをおこない、当会の助成事業の主旨を理解いただき、連絡会が発足しました。狭山市役所子育て支援課・社会教育課の協力を得ました。

第1回連絡会	7月10日(土)	16:30～17:30	出席団体14箇所/16名
第2回連絡会	9月11日(土)	14:00～16:00	出席団体17箇所/19名
第3回連絡会	10月 2日(土)	14:00～16:00	出席団体18箇所/22名
第4回連絡会	11月 4日(木)	13:30～16:30	出席団体18箇所/22名
(展示会飾り付け・開始セレモニー)			
第5回連絡会	11月12日(金)	15:00～16:30	出席団体19箇所/34名
(展示会飾り付け・終了セレモニー)			
第6回連絡会	11月28日(日)	10:30～12:30	出席団体19箇所/23名

◎ 連絡会展示会当番

11月5日・9日・10日・11日 10:00～15:00 出席団体16箇所/19名

2. 狭山の子育て支援団体の紹介 パネル展示 狭山市役所エントランスホール

1) 各団体にパネル展示への参加を呼びかける

「子育て支援ネットワークまつり」の一環として行う。



2) 子育て支援ネットワークまつり実行委員による各子育て支援団体へのインタビュー実施

① ネットワークまつり実行委員募集

事業案内チラシ

配布開始 5月10日 200枚

子育てプレイス奥富

よつばのおうち

乳幼児情報センター

② さやま子育てネットワークづくり実行委員会発足

実行委員18名(ママ世代12名・シニア1名

・NPO 運営委員5名内事務局員兼2名)

* 保育室開室

保育者は子育てプレイス奥富スタッフ・よつばのおうちスタッフ・子育てプレイス奥富を卒業した有資格者の親たち

平成 22 年度独立行政法人福祉医療機構社会福祉推進助成事業
さやま子育て支援ネットワークづくり事業

一実行委員募集一

NPO法人さやま保育サポートの会

現在あるネットワークをつかって
さらに充実した、子育て真っ最中のママ・パパにとって役に立つ
生活に根ざしたネットワークをつくってみませんか？
ぜひ、あなたの感性、知恵、力をだしてください。

こんなことは どう？
こういうもの あると いいね！
こうするとできるのでは？

子育て中の皆さんが主体的に
子育て支援の仲間を募り、
支援したい支援されたい。子育てが終わった人もご支援ください。
ネットワークづくりの過程で手作りの「さやまの子育て支援まつり」を
つくってみませんか？お待ちしております。

申込先: NPO 法人さやま保育サポートの会・子育てプレイス奥富 04-2952-6801
NPO 法人さやま保育サポートの会・よつばのおうち 04-2957-0451

説明会: 6月6日(日)午後2時~4時 於: 子育てプレイス奥富

第1回実行委員会	6月 6日(日)	14:00~16:00	出席者11名	保育室有
第2回実行委員会	7月 4日(日)	14:00~16:00	出席者13名	保育室有
第3回実行委員会	7月26日(月)	10:00~12:00	出席者11名	保育室有
第4回実行委員会	8月30日(月)	10:30~12:30	出席者11名	保育室有
第5回実行委員会	9月30日(木)	10:30~12:30	出席者15名	保育室有
第6回実行委員会	10月21日(木)	10:30~12:30	出席者13名	保育室有
第7回実行委員会	10月29日(金)	10:30~12:30	出席者14名	保育室有
第8回実行委員会	11月29日(月)	10:30~12:30	出席者12名	保育室有

③ 子育て支援団体へのアンケート及びインタビュー取材

9月 6日(月)～11月21日(土)11日間 延べ30名 (*前頁の子育て支援団体の紹介)

訪問先予定一覧

No.	名 称
①	乳幼児情報センター・子育てプレイス新狭山
②	子育てプレイス稲荷山(中央児童館)
③	子育てプレイス奥富
④	子育てプレイス広瀬(第三児童館)
⑤	みつばさ愛育園 子育て支援センター
⑥	堀兼みつばさ保育園 子育て支援センター
⑦	風の森みどり保育園 子育て支援センター ハートぽっぽ
⑧	第二児童館
⑨	第四児童館
⑩	さやまファミリーサポートセンター
⑪	親子サロン すくすく
⑫	親子サロン ぴよんぴよん
⑬	親子サロン るんるん
⑭	Kid's Club メリーゴーランド
⑮	子育て支援 ペンギンルーム
⑯	子育てネット あいあい
⑰	子育て広場 にこにこ
⑱	子育て広場 プチクレヨン
⑲	スマイル キッズ
⑳	本気であそぶ☆応援団

3. 子育て支援ネットワークまつり

1) まつりの取り組み

① 事業案内チラシ

配布開始 10月15日 4000枚

公民館

児童館

子育てプレイス

乳幼児情報センター

幼稚園

保育園

子育てプレイス奥富近隣

よつばのおうち近隣

後援会団体

NPO 法人さやま保育サポートの会会員

NPO 法人さやま保育サポートの会ボランティア・協力員



平成22年度・独立行政法人福祉医療機構社会貢献助成事業
「さやまの子育て支援ネットワークづくり」

ネットワークまつり

子育て中の親子のみなさん
子育て支援に取り組んでいるみなさん
興味・関心のある方々、「このゆびどーまれっ!!」
みんなで遊んでつなごうっ!!

11月4日(木)～13日(土)

第1会場 狭山市役所エントランスホール(4日～11日)
子育て支援団体の展示会

第2会場 子育てプレイス奥富(04-2952-6801)
7日(日) 10:00～もちつき
10:30・13:30～いよいよJAZZコンサート2回
フリーマーケット 12:00～・その他 ティールーム・つくって遊ぼう

11日(木) 10:30～あまちゃづる人形劇公演

第3会場 狭山台公民館&よつばのおうち(04-2957-0451)
4日(木) 10:00～もちつき(よつばのおうち)
6日(土) 10:30・13:30～手づくり樂隊持っでこぼし
いよいよJAZZコンサート2回
18日(木) 10:30～あまちゃづる人形劇公演

第4会場 サンパーク奥富ホール チケット:無料
13日(土) 13:00～開場 主題曲演奏: いよいよJAZZコンサート・演奏団

申込受付 2952-6801 13:30～「風のかたち」上映会
10/25～ 2957-0451 15:15～町会巡回公演・観客感謝・伊勢屋トークショー

主催: NPOの法人さやま保育サポートの会/ネットワークづくり実行委員会
後援: 狭山市・狭山市教育委員会・狭山市社会福祉協議会・狭山市医師会
狭山商工会議所・狭山青年会議所・筑波野山大学・筑波野山短期大学
狭山市保育連絡協議会・狭山市私立幼稚園連合会

② 学生ボランティアスタッフ募集

ネットワークまつり

もちつき

つくって遊ぼう

保育係

上映会

武蔵野短期大学・明星大学

狭山元気大学子育て支援学科

また、子育てプレイス奥富、よつばのおうちの地域の方々にも要請。

③ 報道・広報等

平成22年度独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興事業
主催 **NPO法人さやま保育サポートの会**

さやま子育て支援ネットワークづくり
ネットまつり
ボランティア募集

1. 日時:平成22年11月7日(日) 10:30~15:30
つくってあそぼう!「コーナー」
赤ちゃん連れのお母さんや、小さなお友だちに簡単な手づくりおもちゃを紹介していただき、材料は用意します。
保育係
プレイス内で遊ぶ子どもの見守りと遊べない子どもを遊びへと導き入れていく。
場所:子育てプレイス奥富 駐車場:有
ボランティア定員:5名

2. 日時:平成22年11月13日(土) 10:30~16:30
「風のかたち」上映会 会場づくり・駐車場係&会場係
場所:サンパーク奥富 駐車場:有 お弁当有り
ボランティア定員:15名
感動の映画が見られます!

申込み:よつばのおうち 04-2957-0451 佐藤
駐車場がありますが乗り合わせて来てください。
保育に適した服装、毛髪の始末をお願いします。
10分前に集合、説明をします。
ボランティア料2,000円、交通費(学校からの実費往復)を支払います
当日、印鑑を持参してください。



小児がんの子ども撮影した映画上映
あす狭山
小児がんの子どもたちを撮り続けた映画「風のかたち」小児がん仲間たちの10年(伊勢真一監督)が13日、狭山市奥富のサンパーク奥富で上映される。NPO法人さやま保育サポートの会が主催する。

午後1時開場で入場無料。上映後には、伊勢監督や聖路加国際病院の細倉亮太副院長のトークショーもある。サポートの会の諏訪きぬ代表理事は「命を賭つめ、人々の支え合いの大切さに触れてくれれば」と話している。申し込みは子育てプレイス奥富(04-2952-6801)。

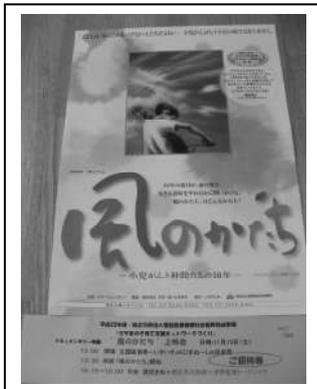
22. 11. 12 毎日新聞朝刊

さやまケーブルテレビ文字放送

2週間(10/25~11/6)

*第1会場 狭山市役所エントランスホール 子育て支援団体による展示会の様子を1日6回 3日間 放送

*第4会場 「風のかたち」上映会&トークショーの様子を1日6回 3日間放送



④ 「風のかたち」上映会 招待券配布 400枚

子育て支援ネットワークづくり連絡会団体

子育て支援ネットワークまつり実行委員会

後援団体

一般

NPO 法人さやま保育サポートの会会員・スタッフ

NPO 法人さやま保育サポートの会ボランティア・協力員(近隣の方含)

⑤ 後援先

狭山市・狭山市教育委員会・狭山市社会福祉協議会・狭山市医師会・狭山商工会議所・狭山青年会議所
狭山保育連絡協議会・狭山幼稚園連合会・武蔵野短期大学・武蔵野学院大学

2)子育て支援ネットワークまつりの報告

「子育て支援ネットワークまつり」、の参加者数

項目	場所	日時	担当者数	参加人数
第1会場 展示会 24団体	狭山市役所 エントランス	11月4日~ 11月12日	24団体 当番22名	687
第2会場 ・もちつき	子育て プレイス奥富	11月7日 10:00~12:30	運営委員5 スタッフ4 実行委員1 ボラ 8	総数 大人250 小人253
・いきいきJAZZ まぬーしゅ倶楽部 コンサート		①10:30~11:15 ②13:30~14:15	出演者 3 出演者 3 学生ボラ 3	
・ストラップ		10:40~15:00	実行委員3	
・喫茶室		10:40~15:00	実行委員3	
・作ってあそぼう		10:40~13:30	実行委員1 学生ボラ3	
・フリーマーケット		11:00~15:00	出店者 8	
・あまちゃづる公演		11月11日 10:30~11:15	出演者 6	大人30 小人39
第3会場 ・もちつき		よつばの おうち	11月4日 10:00~12:00	運営委員2 ボラ 12
・いきいきJAZZ まぬーしゅ倶楽部 コンサート	狭山台 公民館	11月6日 ①10:30~11:15 ②13:30~14:15	スタッフ2 出演者 3 出演者 3	大人 小人 8・22 16・4
・あまちゃづる公演	狭山台 公民館	11月18日 10:30~11:15	出演者 6 スタッフ1	大人35 小人73
第4会場 ・いきいきJAZZ まぬーしゅ倶楽部 演奏 ・「風のかたち」上映会& トークショー	サンパーク 奥富	11月13日 13:00~16:30	運営委員5 スタッフ3 実行委員6 連絡員 2 学生ボ14	177
計			131名	1,723名

① もちつき

よつばのおうちのもちつき

お天気に恵まれ、チラシをみて楽しみにやってきた親子、遠くからバスに乗ってやってきた親子、近くの家庭保育室の子どもたちと保育者、保育園の4、5歳児と保育者も…。また、近くの公園でたまたまワイワイ広場開催日であったことから親子数組と担当保育者もやってきて思いがけない交流が生まれました。実行委員、連絡会のメンバー、当会が担当している狭山市げんき大学の受講生等、計10名のボランティアの皆さんに労力奉仕していただいて、盛大に楽しく有意義な時間を共有することができました。

ぼくたちだけのもちつきでなかったんだ！
2かいも1かいもひとがいっぱい！
よかった！！しょくじしつはゆっくりできて。
(よつばのおうちの子どものつぶやき)



お雑煮もあるよ！



並んでね！年の数つこうか？



子育てプレイス奥富のもちつき

隣の奥富小学校校庭で朝から“おもちつき”。セイロから上がる湯気に誘われるようにシニアボランティアの“おもちつきスタッフ”がかっぱう着姿でいそいそと、また、餅つきメンバーの男性陣もやる気満々で集まってきてくれました。

ボランティアの皆さんは、ひろば事業に遊びに来ている子どものお祖母ちゃんやお祖父ちゃん、お父さん、足りない道具を貸してくださった地域の方や奥富地区センター、子育て支援課・社会教育課職員の方々でした。

杵音に誘われ集まった親子連れが、あんこ餅に、きなこ餅、のり餅…。に下鼓をうち、ご満悦でした。



うーん！おなか破裂しない？



② いきいき JAZZ まぬーしゅ倶楽部コンサート

狭山台公民館会場 〈レポート〉

初めて生演奏のジャズを聴く子どもたちは、楽器を持ちながらちょっと戸惑う様子が見られました。3曲目ごろから乗りが良くなり踊りだす子が出てきたり、鈴の音とジャズがマッチして演奏者と客席が一体になるような、体験が味わえたようです。音楽の好きな子どもが突然ギターのところへ……。その子が近づいたことから思わず心温まる演奏者との交流も生まれました。演奏終了後、楽器に触れさせてもらう場面があり、大変良い経験ができたように思いました。子どもたちの表情が生き生きしていたことに感動を覚えました。

(保育室よつばのおうち保育者 太田記)



子育てプレイス奥富会場

子育てプレイス奥富のフロアでお父さん、お母さんにとって懐かしい音楽が流れてます……。楽器を間近に見る子どもたちは興味津々！楽器世代の来所者はまったーり……。音楽って何て人々の心にやすらぎを、お顔に笑顔を運んでくれるのでしょうか。



③ フリーマーケット

プレイス来所者だけでなく応援してくれる地域の方々も野菜や花を持って参加して下さり、着られなくなった洋服や靴、“断捨離”世代の押し入れにあった物など所狭しと並べられたフリーマーケット会場。おまつりの終わりが近づいた頃にはフリーマーケットの値下げ合戦！！楽しいおまつりの締めくくりとなりました。



④ 作って遊ぼうコーナー

担当：武蔵野短期大学1年生3名

製作1. 季節のバックづくり

製作2. ぶた・ぞう・くまのお面づくり

学園祭の後だったので、自信を持ってコーナーを担うことができました。

たくさんの親子が来てくれてうれしかった。

良い体験をありがとうございました。

(学生 感想談)



⑤ ティーサロン

ゆっくりくつろぐティーサロン……。紅茶、ハーブティー、それに実行委員のお母さんたち手作りのクッキーつき！！子ども用には100%のりんごジュースも用意され、気のあったグループでのおしゃべりもはずみました。



⑥ ストラップづくり

取材で第4児童館に伺った時にちょうど作っているところに遭遇し見本をもらって来ました。なんと！それをおまつりメニューに入れてみました。これぞネットワーク！！

写真のない人には写真を撮ってあげたところ、ポーズ作りに時間がかかりました。が笑顔の絶えない会場でした。



⑦ 人形劇公演 あまちゃづる

なにを観ても集中できない子どもなので心配して参加しましたが、じっと目を見張るわが子の姿に驚かされました。そして感動しました!

1つはわが子が集中できたことに。

2つはとてもファンタジックだったことに。

遠くの友だち親子を誘って感謝されました。狭山でこのような公演が鑑賞できたことに鼻が高々でした。

狭山台公民館（2歳6ヶ月男児母 談）

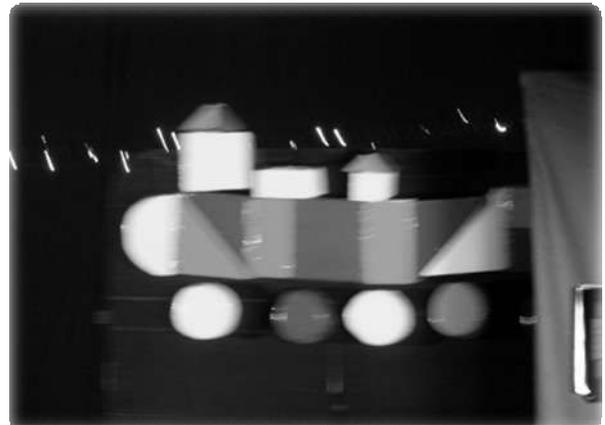
プログラム

1. はじめのあいさつ
2. めがねうさぎ
3. 手遊び・カノン
4. ブラックシアター
5. オリジナル・なーにかな?
6. 終わりのあいさつ



子育てプレイス奥富

プレイス奥富の通常フロアとは番う部屋を利用させてもらって上演会場をつくりました。暗幕に驚き泣く子はフロアに戻って遊び、どの場面でも子どもを受けとめ楽しむ環境作りをしたのです。始まった途端「わあー！」お母さんの歓声と食い入るように見入る子どもたち……。 「やってよかったあー！」と実行委員の心にも感動と共に“ジュワーッ!”とあたたかいものがこみ上げてきました。また来年も…とのリクエストも…。



⑧ 「風のかたち」上映会&トーク

実行委員、学生ボランティア、子育てプレイス奥富スタッフの皆で迎えた「さやまの子育て支援ネットワークまつり」最後のイベント「風のかたち」上映会！！たくさんの人に見てほしいと願って取り上げた映画でした。上映会后、聖路加病院副院長細谷亮太先生、伊勢真一監督、当NPO法人代表諏訪きぬの3者のトークも行いました。映画では見えなかったものが見えてきたり、製作者側の熱意の思いが伝わり、「風のかたち」に出演された方々がより身近に感じられました。“共に生きていく”ことの大切さを教えてくれたように思えました。



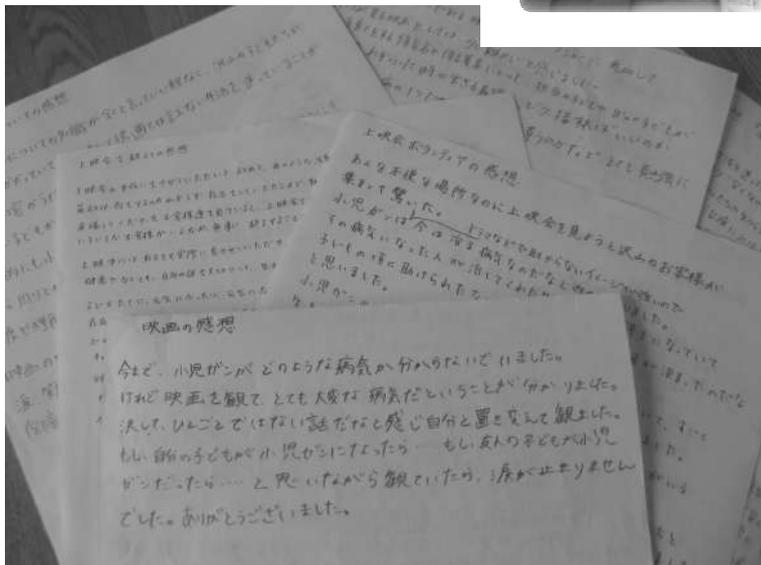
入場風景



まぬーしゅ倶楽部演奏



伊勢監督と細谷先生



学生ボランティアの感想文

「子育て支援ネットワークづくり」とはいつでも、それを担うのは、その団体を支えているスタッフお一人お一人が結びあうこと以外にありえません。狭山市役所エントランスホールで約1週間にわたって展示を行い、盛りだくさんの子育てネットワークまつりを終えた段階で、子育て支援ネットワーク連絡会および子育てネットワークまつり実行委員会の皆さんにお集まりいただいて、反省会を開き、ご意見を伺いました。

<子育てネットワーク連絡会>反省会での感想

- ・いろいろの場所での母親の姿が見え、知ることができました。大変さはあったが良かったと思います。
(子育てプレイス稲荷山)
- ・子育て関係の団体等を知ることができ、新鮮に思えました。普段の活動が伝わってきた。高齢者関係等のネットに広がっていったら・・・
(第2児童館)
- ・狭山にたくさんの関係が広がった気がしました。
(第4児童館)
- ・保育園という場所が地域に根ざした所になっているかもう一度振り返るよい機会になりました。どのように地域とつながっていくかの足がかりとなりました。
(ハートぽっぽ)
- ・狭山の大切な子どもたちを横のつながりで見えていくことの大切さを実感しました。色々な所を利用して、良い環境で子どもを育てることは大切です。互いにいい刺激になりました。
(第3児童館)
- ・展示だけの参加でした。14年前から活動しています。今の母親はフットワークはよいのですが、母親自身子どもと共に母親が主体となって子どもを遊ばせるのは苦手なのではないかと思います。
(めりーごーらんど)
- ・展示物にぺんぎんの主張がなかったと思いました。
(ぺんぎん)
- ・仲間同士、達成感がありました。子ども主体の良さをどう表現するかに心がけました。狭山市の子育て支援がやっと広がりつつあるのだという実感をもつことができました。
(あいあい)
- ・柏原地区に遊ばせる場所を確保するために立ち上げ、自治会館を使って親と子どもの交流をしています。児童館、情報センターにも手伝ってもらってやっています。
(スマイルキッズ)
- ・親の自立の問題にも触れていただき、参考になりました。
(社会教育課子育て支援課)
- ・子育てプレイスを始め、ここにお集まりの子育て支援団体の活動は、お母さんの心を解放し、お母さんを元気になってほしい、ほっとするいやしの場であってほしいと願って取り組んでいるものです。これからも母親に添って行く場でありたいと思っています。このネットワークづくりを通して、子育て支援をしている方々と親しく接することが出来、私達にとってもありがたい活動だったと思っています。
(プレイス奥富)

<子育てネットワークまつり実行委員会>反省会での感想

*色々な意味で、貴重な経験をさせていただきました。子育て中心で、子どもと二人きりの毎日だったところを、取材や実行委員会に参加すること外の空気、社会の空気を感じることができました。また、来所者のお母さんとプレイス奥富で毎日のように会っているのに社交辞令な挨拶しか出来なか

ったのに、色々な話が出るようになり、いろんな人との関わりが広がりました。

楽しく有意義な時間でした。ありがとうございました。

(H. M)

*狭山市には結婚を機に転入したため、当初は周囲に知り合いもおらず、出産してからも子育てにあげられる毎日でした。奥富プレイスが出来てから、時々同じ子育て中のお母さん達とプレイスでおしゃべりするのが、ストレス解消になり、有難く通わせてもらっているうちに縁あって、さやまの子育て支援ネットワークづくりの実行委員会のメンバーとして活動させていただきました。

活動中は、いつもの「母」としてではなく、自分らしく、少し背中に羽がついたように生き活きとした時間を過ごすことが出来た気がしています。この活動で、知り合えた先生方、お母さん達のネットワークも私の宝物です。ありがとうございました。

(Y. S)

*講演会を聞いた後、感動し・・・周りに実行委員のママ達がいる、一緒に何か出来たら・・・と急に思い立ち、参加をお願いしました。主人の体調不良や育児に少し、モンモンとしていたので、私自身何かに取り組めるものを探していたのかもしれませんが。

いざ、会議に出たけれど、いったい何をやるのだろうか・・・と先生方の話し合いを聞いて、色々と考えていました。そして、どう行動をとったらいいのか分かりませんでした。後で分かったのですが、先生方々も自分の仕事をやりながらの「ネットワークづくり」だったのでとても忙しく、また怪我や病気というアクシデントもあり、大変だったのです。私はそんなことも知らず、レポートでいろいろな施設、活動の様子をみて、新しい発見がたくさんありました。そして「みなさんで子育てを応援して下さいな。ボランティアの方々はありがたいな」と感じました。

おまつりの準備は、文化祭の時みたいに、みんなが1つになれた・・・感じがしました。子どもたちも、子ども同士で遊ぶのがとっても楽しかったみたいでした。活動日の後は、気分がリフレッシュ出来て、主人に対しても、少しやんわりとした happy な妻そして母になれていた感じです。

実行委員をさせていただいて本当にありがとうございました。

(O. K)

*正直、はじめは自分に何が出来るのか分からず、手さぐり状態でしたが、進めていくと他の実行委員の方々とも一体感が生まれて、終わってみると、ちょっとした達成感のようなものが得られました。専業主婦をしていると、なかなか家族以外の為になるようなことができませんが、実行委員会では、自分の知識や経験を生かして、少し社会と関わり合えたことが、とても貴重な体験になりました。特にお祭りでは、いろいろと計画をして実行したことで、子どもや他の子育て中のお母さん方に喜んでもらえて、私自身もとても嬉しかったです。

せっかく出来たネットワークなので、この1年やったことを生かして、さらに発展出来たら良いと思います。

(Y. A)

*私はこの実行委員に仲間入りさせていただいたことで、それぞれ自分の得意分野を活かしながら子育てされてきたお母さん方、たくさん子ども達に関わってきた先生方、子育て支援に携わる市役所の方々などいろいろな方々と意見交換ができ、とても勉強になりました。

本当にあっという間の短い期間でしたが、力になれたのか・・・というよりも私の方が楽しませてもらう力をいただいた気がします。

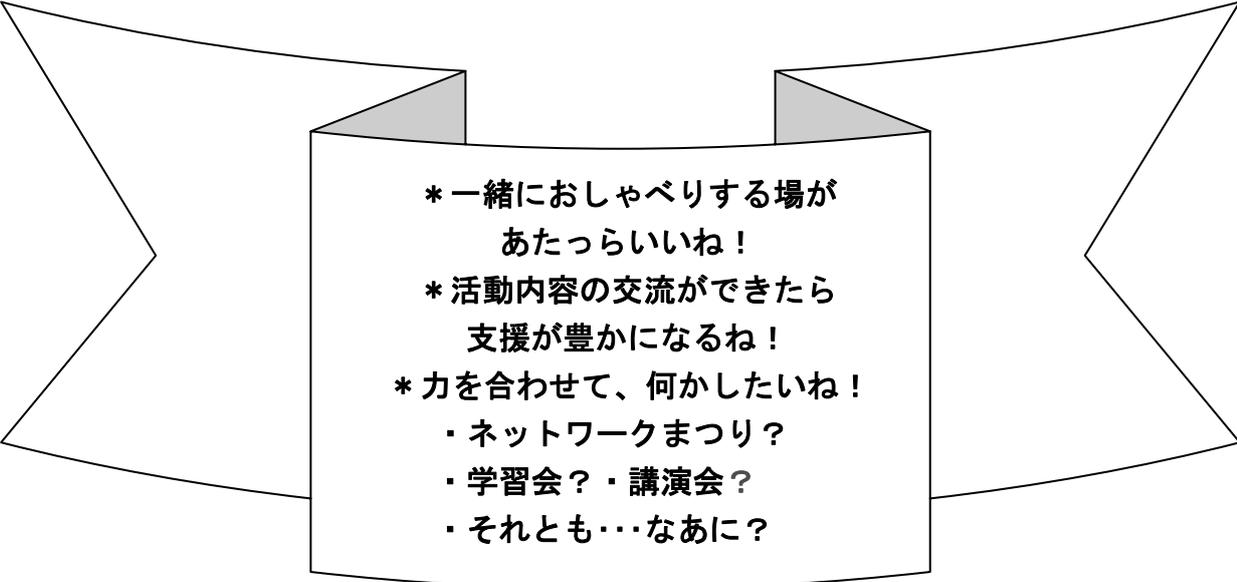
でも子育ては、楽しくできれば1番！それを支える周りも笑顔で楽しむことが必要なのかもしれないと気付きました。今は「孤育て」の時代とも言われますが、一歩外へ出れば手をさしのべてくれる所がたくさんあるということもわかりました。この委員会の活動をきっかけに多くの子育て家庭に各施設を周知していただき、利用してもらえるようになれば、私も少しはお役に立てたのかなと思います。

(K. T)

子育て支援ネットワークの発展に向けて

子育て支援者の交流を図り、共同学習を行い

支援の質の向上に努めよう！



* 一緒におしゃべりする場が
あたらしいね！

* 活動内容の交流ができれば
支援が豊かになるね！

* 力を合わせて、何かしたいね！

- ・ ネットワークまつり？
- ・ 学習会？ ・ 講演会？
- ・ それとも…なあに？

狭山市には、公立施設として乳幼児情報センターと名づけられた子育て支援施設が設置されており、本来であれば、子育て支援課と乳幼児情報センターとがタイアップして、子育て支援団体のネットワークづくりに取り組むことが常道だったのではないかと思います。

タイミングがよかったのか・悪かったのか、その判断は関係者の方々に委ねたいと思いますが、子育て支援課と社会教育課とが共催で第1回目の子育て支援団体の情報交換会を開催した直後に、NPO法人さやま保育サポートの会が独立行政法人福祉医療機構から「社会福祉振興助成事業」の助成を受けることになり、思いがけずNPO主導という変則な形で「さやまの子育て支援ネットワークづくり」に取り組むことになりました。

このような全市的視野をもつ取り組みをする際に、どこがイニシアティブをとって進めるかは、かなり大きな問題です。それをあまり問い詰めることもなく、スムーズにこの取り組みを終えることができたのは、ひとえに子育て支援課と社会教育課からの陰に陽にわたるきめ細やかなご支援をいただいたからに他なりません。ネットワークづくりの第一歩となる子育て支援団体が一同に会する「狭山子育て支援ネットワーク連絡会」には、毎回、子育て支援課主幹斉藤毅さん、社会教育課主幹新井洋幸さん他が出席され、その成り行きを根気よく見守ってくれました。それだけにとどまらず、子育てプレイス奥富の利用者のお母さんたちからなる「さやま子育てネットワーク実行委員会」にも顔をだされて、適切なお助言をいただきました。

このような行政と民間NPOとの滑らかなタイアップを基盤にして、各種の子育て支援団体も次第に胸襟を開き、疑問・難問をその都度クリアしながら、好評を得た力作ぞろいの活動紹介「パネル展示」に取り組むことが出来ました。また、多様なプログラムで構成された「ネットワークまつり」も、みなさまのお力添えを受けて、楽しく展開することが出来ました。

このような経過を振り返るとき、ここに芽生えた「子育て支援団体ネットワーク」を消滅させることなく、どのように定着させ発展させて行くか、が今後の大きな課題と言えるでしょう。

今回の社会福祉振興助成事業（地域活動事業）助成に基づく活動報告のまとめとして、「さやまの子育てネットワーク」の発展のために、課題と思われることを箇条書き風に取り出しておきたいと思います。

1. 子育て支援ネットワークを確立し、維持し、発展させるために

- 1) パネル展示を中心に交流してきた「狭山子育て支援ネットワーク連絡会」を存続させたいとの声もあり、今後どうするかについて話し合っていく。
- 2) 市主催の子育て支援団体の情報交換会を定例化していく。
- 3) 既設の子育てプレイス間で実施されている情報会議を拡大し、必要に応じて他の子育て支援団体も加え、情報交換を図り親睦を深める場とする。

2. 子育て支援情報の「収集と発信」の基地やツールを明確化するために

- 1) 今回の助成事業で手がけたさやまシティネットを用いた「子育て支援ネットワーク」網（インターネット）を活用して、子育て支援情報の収集と発信を行っていく。
- 2) 一方向的情報提供から双方向性のある情報のやり取りに努めていく。

*インターネットを活用した子育て相談や情報のやり取り（おしゃべり）も、子育て仲間づくりや子育て支援などに有効かもしれない。

- 3) 子育て支援情報の「収集と発信」基地として、乳幼児情報センターの機能を整備する。
- 4) 将来的には西口公益施設に設置される（仮称）総合子育て支援センターにネットワーク機能を整備し、総合的機能・役割を果たせる施設として整備していく。

3. 子育て支援における「行政」と「民間」との連携のあり方を深めるために

- 1) 今回の助成事業の中で、市側が果たしたバックアップ的支援のあり方は、子育て支援における「行政」と「民間」との連携のあり方にとって一つのあり方を示すものである。
具体的は取り組みを通して、柔軟な補完関係を築いて行けるよう、今後も必要に応じて話し合いを行い、連携のあり方について深め合っていきたい。
- 2) 今回の助成事業では、NPOが実施に必要な経費を負担する形になったが、そのときの状況に応じて、「行政」と「民間」は相補的な関係を組み合わせるよう、知恵を出し合っていく場を設けていきたい。
- 3) 「行政」の把握している子育て支援情報等を活用して、「民間」活力を引き出し、新たな活動の方向を模索していく。

4. 「さやま子育てまつり」のような全市的取り組みを実現するために

- 1) すでに他団体による「子どもまつり」など多様な取り組みも行われているので、楽しい総合的な「子育てまつり」ができるよう、情報収集に努め、ネットワークを組む。
- 2) 「子育て」「育ち」という親子の複合的視点から、有意義な内容を検討する。
- 3) 狭山市の施策の中でも子育て支援は重要な柱として位置づけられている。今後も行政とタイアップして子育て支援活動を進めていく。

5. 子育て中の母親へのきめ細やかな支援を行い、支援の質を高めるために

- 1) 子育て中の家庭に向けて、子育て支援団体の活動状況を伝えるガイドブックを配布し、支援団体の活動内容を知らせ、利用者を広げていく
- 2) 子育て支援団体の交流を図り、共同の学習会などを行い支援の質を高めるよう努める。
- 3) 「平成23年度狭山元気大学パパ・ママ応援隊養成講座」をNPO さやま保育サポートの会が市から受託して実施する。その取り組みをベースに、子育て支援に当たる人と人やサービスをつなげ、子育て支援を支えていける人材を育て、子育て支援団体のネットワークが広がっていくよう努めていく（別紙「狭山元気大学」参照）。

以上の課題について、3月29日に開催される「子育て支援者及び子育てサークルのための講演会と交流会」（狭山市福祉部子育て支援課長・狭山市教育委員会生涯学習部社会教育課長名による）やその後開催する狭山子育て支援ネットワーク連絡会において問題提起していきたいと思っております。

子育てひろば事業に取り組んでわずか2年目の経験の乏しいNPO法人さやま保育サポートの会が、このような大きな事業に取り組めたことに感謝し、この体験を今後の活動に活かして生きていきたいと思っております。



「パパ・ママのお助け隊 養成コース」カリキュラム



回	開講日	テーマ	講師
1	5月7日	入学式・ガイダンス 特別講演『狭山市を知る』	前博物館長 高橋 光昭
< I > 子育て支援の社会的背景			
2	16日	現代の子育て事情と子育て支援の必要性	NPO法人さやま保育サポートの会代表 諏訪きぬ
3	23日	狭山市の子育ての実態と子育て支援施策の展開	狭山市役所:子育て支援課・保育課・社会教育課他
4	30日	地域における子育ての実情と支援の実際	地区民生委員児童委員・協議会委員
5	6月6日	増え続ける児童虐待と支援の実際	NPO 埼玉子どもを虐待から守る会 雨宮夏江
6	13日	ひとり親家庭の子育ての実情と支援の実際	東洋大学大学院教授 森田明美
< II > 子育て支援の場と支援の実際			
7	20日	保育園における子育て支援の実際と親への対応	東洋大学大学院(元公立園保育士) 小川晶 狭山市内 公立・私立保育園スタッフ
8	27日	幼稚園における子育て支援の実際と親への対応	明星大学非常勤講師(元私立幼稚園教諭) 小川房子 狭山市内 公立・私立幼稚園スタッフ
9	7月4日	ファミリーサポートセンターの子育て支援の実際 ベビーシッターとしての子育て支援の実際	狭山ファミリーサポートセンター ベビーシッター協会
10	11日	ひろば事業(プレイス他)と子育て支援の実際	子育てプレイス奥富主任 浪岡 満子 狭山乳幼児情報センター・子育て支援団体等
11	25日	施設見学 : 子育てプレイス・幼稚園・保育園子育て支援団体・その他 ※この回のみ 10:00~14:30 昼食後に見学記をまとめます	
< III > 子育て支援の技法			
12	9月5日	子どもの心身の発達と保育 (0歳児・1歳児・2歳児)	NPO法人さやま保育サポートの会代表 諏訪きぬ
13	12日	子どもの好む遊び(0歳児・1歳児・2歳児) 1)遊びの環境としての遊具	武蔵野短期大学非常勤講師・よつばのおうち園長 佐藤洋子
14	26日	子どもの好む遊び ※裁縫道具、裁ちばさみ要持参 2)遊びの環境としての大人	明星大学非常勤講師 秋永敏子
15	10月3日	子どもの世話活動 1)子どもの安全と怪我・病気への対応 2)子どもの食事への介助	子育て支援サークル・あいあい代表 小笠原佳子 よつばのおうち園長 佐藤洋子
16	17日	特別な支援を要する子どもへの理解とその対応	明星大学大学院教授 星山麻木
17	24日	今後の活動に向けて 講座の学びを踏まえて、これからのあり方を話し合います	

* 5月7日(土)は13:30~16:00、11月25日以外の月曜日は10:00~12:00です。

【 中央図書館 案内図 】

受講場所は
中央図書館5階
会議室です。

